SAKU LABO ニュース

Vol.1/No.1

日本女子大学

日本女子大学 人間社会学部 地域と大学によるコラボレーションコミュニティ SAKU LABO ニュースレター

SAKU LABO ニュース、創刊！ ～サクラボって何？～

地域連携活動団体 SAKU LABO は、日本女子大学人間社会学部の学生が主体となり、地域交流・社会貢献と社会人基礎力を身につけることを目的として 2009 年より活動が開始されました。「地域に根差し、社会に開かれた学部を目指す」という理念のもと、人間社会学部と西生田キャンパス周辺地域を結びつける架け橋となる団体です。地域と学生の交流活動を通してより良いまちづくりを目指します。大学内にとどまらず、交流イベントの実施から地域とのコラボ企画、そして商品開発まで学生の関心に応じてさまざまな活動を展開してきました。団体名称は、大学のシンボルの桜の SAKU とラボラトリの LABO を合わせたものです。活動により達成感を得るだけでなく「ここからいろいろな成果が育ち、才能が咲く」という願いを地域の方々との交流を通して実現していきたいです（木村）。

「ピクニックタウン多摩区」推進！地域コラボ商品「選べる米(マイ)バーガー」開発！

「選べる米(マイ)バーガー」とは、2012 年から行っている大学と地域を結ぶコラボ開発商品のひとつです。地域のいくつかのお店を回り米粉バンズや具材を吟味し、お店と相談しながら、見た目や味、ラッピングまで様々な改良を重ねてきました。①米粉バンズの味（パプリカ、ゴマ、コーングリッツ、黒糖、抹茶など）と②中にはさむ惣菜（野菜、焼きそば、桜えび、豆腐、カレーなど各種コロッケやハムカツ、メンチカツなど）を自分で好きなように「選べる」というコンセプトです。今年度は、地域の魅力を再発見してもらう「ピクニックタウン多摩区」の実現を目指す多摩区とのコラボ企画として 6 月に学内で試食会を開催、また日女祭(ひめのさい)や二ヶ領せせらぎ館で行われた「秋の収穫祭」で販売しアンケートを重ね、地域のみなさんへも意見を伺いながら改善を進めています。米粉バンズの食感やサイズについての感想が寄せられたことから、バンズのパン屋さんと打ち合わせ、より大きく、よりしっとりとしたバンズになりました。「女子大らしく見た目もかわいくしたい」という SAKU LABO の要望により、米粉バンズの形も 2 種類（ねじり型と丸型）用意していただきました。食べやすさを重視すると丸型が優勢、かわいい見た目を重視するとねじり型が優勢になるなど、まだまだ改良する余地があると考えています（曽我）。

東京新聞に「選べる米(マイ)バーガー」開発の取組が紹介されました！

企画力高めて地域貢献
日本女子大生の「サクラボ」
スイーツ絵本 今はハンバーガー開発
川崎

2016 年 11 月 18 日(金)に発行された東京新聞の地域の情報欄に SAKU LABO の記事が掲載されました。内容は過去の活動内容や 2012 年から行っている地域コラボ商品「選べる米(マイ)バーガー」に関してです。このバーガーを買う時に、米粉バンズや具材を自由に選べるという特徴だけでなく、バンズの形状やどのような具材を販売するかなど日々の会議で話し合ってきたことも詳細に書かれています。SAKU LABO を知らない方々に、興味や関心を抱いていただくことができたはずです（池野）。

多摩川「秋の収穫祭」で「選べる米(マイ)バーガー」販売！＆うごく絵本の読み聞かせ

2016年11月20日(日)、登戸・二ヶ領せせらぎ館で行われた「秋の収穫祭」に参加しました。「秋の収穫祭」とは、多摩区の地域の人々が集まり、地元の農産物、手作りの手芸、手作りの食品などの販売が行われる行事です。SAKU LABOは「選べる米(マイ)バーガー」の販売とアニメーションを取り入れた「動く電子絵本の読み聞かせ」を行いました。読み聞かせの絵本は、日本女子大学の学生がパワーポイントで作ったオリジナルの作品です。読み聞かせは子供たちの反応がよく、「選べる米(マイ)バーガー」はお昼前には完売し、来場した方々が楽しんでくれたことを感じました。

主催の多摩川エコミュージアムの方から「秋の収穫祭」や多摩川の土手の清掃活動と地域交流の場づくりなどの地域活性化に向けた活動をするようになったきっかけや考えを伺い、SAKU LABOの私たちもこのような地域活動を続けたいと思いました。地域の活動を実際に肌で感じる良い経験になりました（嶋田）。

寺子屋事業「どきどき ワクワク なかのしま！」で「とびだす！ピクニックカードづくり」

2016年11月26日(土)、「寺子屋事業」（川崎市教育委員会委託事業）の一環として中野島小学校で行われている「どきどき ワクワク なかのしま！」（NPO法人かわさき創造プロジェクト主催）で「とびだす！ピクニックカードづくり」を開催し、中野島小学校の児童を中心に親子で参加していただきました。このイベントは「ピクニックタウン多摩区」の取組の一環で行ったため、カードのモチーフは「ピクニック」にしました。かわいい動物やお弁当、レジャーシートなどのパーツを選べるようにし、開くと飛び出すようにデザインしたカードづくりは参加者に喜んでいただいたと同時に、事前にあれこれアイデアを出し合い考えた私たちSAKU LABOの学生にとっても自信作となりました。この活動を通して、多摩区の素敵で元気なまちづくりに貢献したいと思います（曽我）。

編集後記

念願の「SAKU LABO ニュース」を創刊しました。今年度(2016年度)はたくさん活動したので、お知らせしたいことが満載です。学生みんなで協力して原稿を作り写真を選びました。第1号に続いて第2号もすぐにお届けします。ぜひ、手に取ってお読みいただき、ご感想をお聞かせください（編集スタッフ一同）。

【 編集スタッフ 】
天野結以(現代社会3) 牛房茉莉子(文化3) 曽我美咲(心理2) 時村祐衣(心理2) 郡司有加里(文化2) 海老原佳苗(現代社会1)
塩川千尋(文化1) 木村華(文化1) 池野ます美(文化1) 嶋田理那(社会福祉1) 茅智陽(教育1)

【 SAKU LABO 】
五十嵐晴香(現代社会4) 石井真由(現代社会4) 沼田知穂美(文化4) 森田真琴(文化4) 天野結以(現代社会3) 牛房茉莉子(文化3) 黄海あゆり(社会福祉3)
馬場眞帆(社会福祉3) 森川理央(社会福祉3) 藤木加奈(社会福祉3) 本多歩(社会福祉3) 郡司有加里(文化2) 藤原千佳(文化2) 藤沼華奈子(文化2)
松本絢加(文化2) 前田のぞみ(文化2) 曽我美咲(心理2) 時村祐衣(心理2) 小山理未(心理2) 海老原佳苗(現代社会1) 舞良瞳(現代社会1) 木村華(文化1)
池野ます美(文化1)　小向紗瑛(文化1) 塩川千尋(文化1) 塩田桃花(文化1) 森田絵美(文化1) 嶋田理那(社会福祉1) 茅智陽(教育1) 岡部聖(教育1)

【 情報教育研究室 教職員 】
久東光代 星名由美 川成千景 都留薫 一杉眞知子

【 協力団体・協力店舗 】
NPO法人かわさき創造プロジェクト 関精肉店 NPO法人多摩川エコミュージアム 多摩区役所 二ヶ領せせらぎ館 ベーカリーPolaris 縁-YUKARI

SAKU LABO
お問合せ：日本女子大学 人間社会学部 心理学科 情報教育研究室
住所：〒214-8565 神奈川県川崎市多摩区西生田 1-1-1
電話：044-952-6792　E-mail：sakulabo@fc.jwu.ac.jp
URL： http://mcn-www.jwu.ac.jp/~sakulabo/
日本女子大学